

## 第2章 高齢者を取り巻く現状

### 1. 人口等の現状

#### (1) 人口の推移

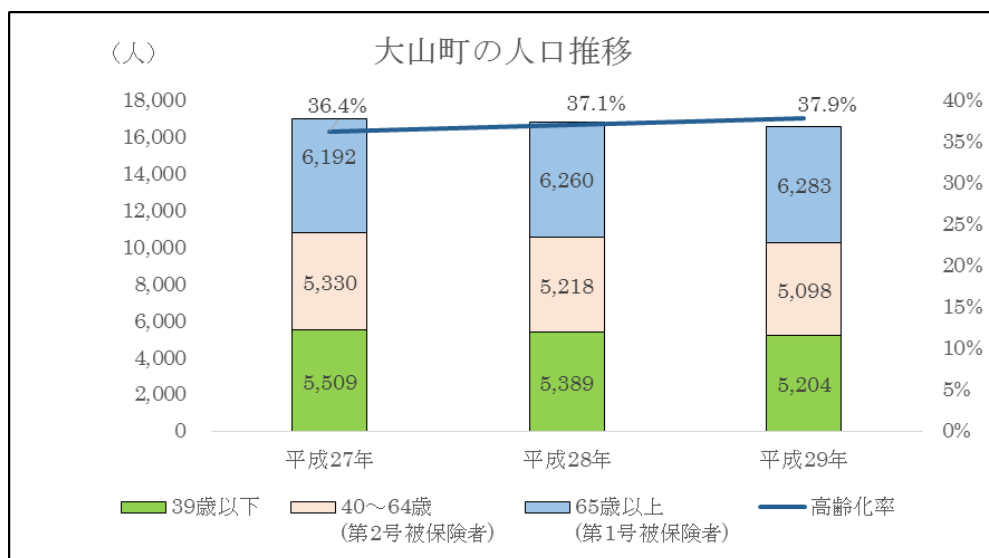
本町の人口は、平成27年の17,031人から平成29年には16,585人となっており、年々減少傾向にあります。

総人口に占める65歳以上の割合（高齢化率）は、平成27年の36.4%から、平成29年には37.9%と増加しており、高齢化率が確実に進行しつつあります。

（単位：人、％）

	平成27年	平成28年	平成29年
総人口	17,031	16,867	16,585
39歳以下	5,509	5,389	5,204
40～64歳 (第2号被保険者)	5,330	5,218	5,098
65歳以上 (第1号被保険者)	6,192	6,260	6,283
65～74歳	2,799	2,855	2,912
75歳以上	3,393	3,405	3,371
高齢化率	36.4%	37.1%	37.9%

資料：住民基本台帳（各年9月末）



## (2) 要介護（要支援）認定者数の推移

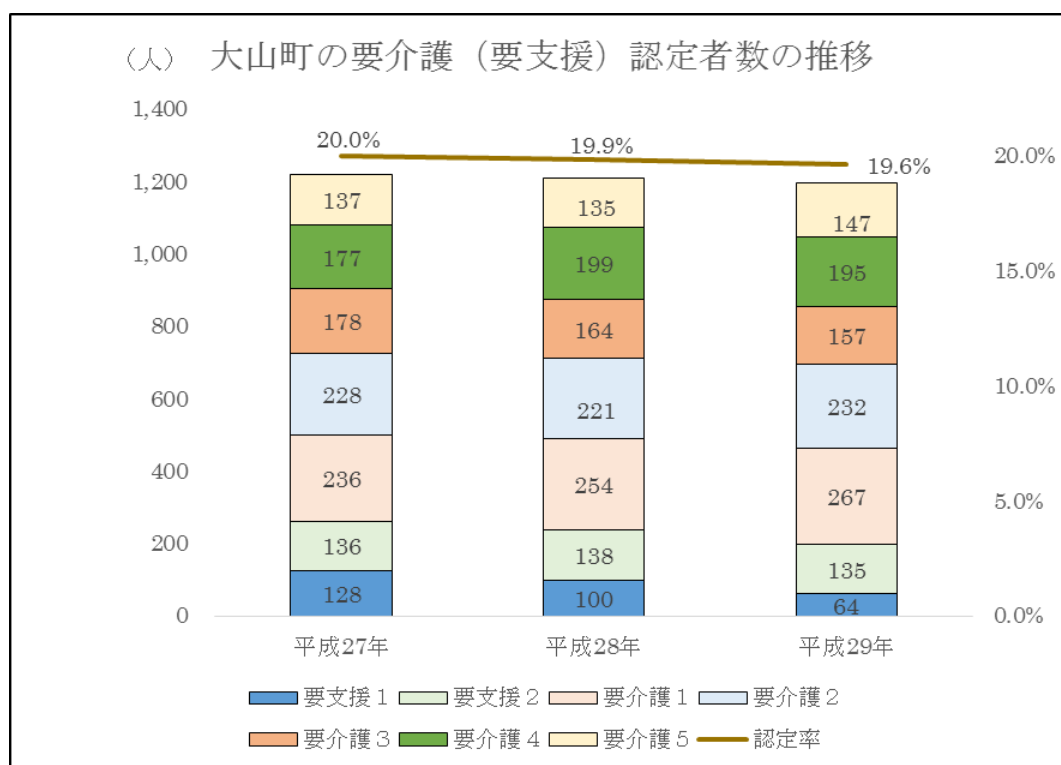
要介護（要支援）認定者数は、平成27年から平成29年まで徐々に減少してきています。

認定率についても、要介護（要支援）認定者数と同様に平成27年から平成29年まで徐々に減少し、平成29年は19.6%となっています。

(単位：人、%)

	平成27年	平成28年	平成29年
要支援 1	128	100	64
要支援 2	136	138	135
要介護 1	236	254	267
要介護 2	228	221	232
要介護 3	178	164	157
要介護 4	177	199	195
要介護 5	137	135	147
合計	1,220	1,211	1,197
第1号被保険者	6,100	6,100	6,099
認定率	20.0%	19.9%	19.6%

資料：介護保険事業状況報告年報（平成29年度は平成29年9月月報）



## 2. 介護保険サービスの現状

### (1) 介護予防給付サービス

平成28年4月から介護予防訪問介護と介護予防通所介護は、介護予防・日常生活支援総合事業へ移行し、要支援認定の更新を迎えた方から順次、介護予防・日常生活支援サービスに切替わりました。

(単位 回数：回、日数：日、人数：人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
<b>(1) 介護予防サービス</b>				
介護予防訪問介護	人数	35	18	0
介護予防訪問入浴介護	回数	0.0	0.0	0.0
	人数	0	0	0
介護予防訪問看護	回数	12.3	12.1	28.8
	人数	3	4	5
介護予防訪問リハビリテーション	回数	46.3	66.3	56.4
	人数	5	5	4
介護予防居宅療養管理指導	人数	2	1	2
介護予防通所介護	人数	72	35	0
介護予防通所リハビリテーション	人数	62	68	65
介護予防短期入所生活介護	日数	2.9	4.5	6.5
	人数	1	1	3
介護予防短期入所療養介護（老健）	日数	3.2	1.9	0.0
	人数	1	1	0
介護予防短期入所療養介護（病院等）	日数	0.0	0.0	0.0
	人数	0	0	0
介護予防福祉用具貸与	人数	39	38	35
特定介護予防福祉用具購入費	人数	2	2	1
介護予防住宅改修	人数	3	2	1
介護予防特定施設入居者生活介護	人数	3	3	4
<b>(2) 地域密着型介護予防サービス</b>				
介護予防認知症対応型通所介護	回数	18.67	35.92	20.7
	人数	3	4	4
介護予防小規模多機能型居宅介護	人数	3	2	3
介護予防認知症対応型共同生活介護	人数	0	0	0
<b>(3) 介護予防支援</b>	人数	167	141	85

※給付費は年間累計の金額、回（日）数は1月当たりの数、人数は1月当たりの利用者数。

単位：千円

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
(1) 介護予防サービス			
介護予防訪問介護	6,734	3,738	34
介護予防訪問入浴介護	0	0	0
介護予防訪問看護	853	929	2,164
介護予防訪問リハビリテーション	1,594	2,240	1,801
介護予防居宅療養管理指導	177	115	260
介護予防通所介護	24,451	10,829	0
介護予防通所リハビリテーション	22,346	25,949	26,770
介護予防短期入所生活介護	204	342	569
介護予防短期入所療養介護（老健）	300	195	0
介護予防短期入所療養介護（病院等）	0	0	0
介護予防福祉用具貸与	1,754	1,709	1,656
特定介護予防福祉用具購入費	438	388	216
介護予防住宅改修	2,066	1,316	288
介護予防特定施設入居者生活介護	2,509	2,470	2,361
(2) 地域密着型介護予防サービス			
介護予防認知症対応型通所介護	1,833	3,586	2,062
介護予防小規模多機能型居宅介護	2,371	1,909	1,813
介護予防認知症対応型共同生活介護	0	0	0
(3) 介護予防支援	8,850	7,462	4,511
合計	76,480	63,176	44,505

※給付費は年間累計の金額、回（日）数は1月当たりの数、人数は1月当たりの利用者数。

## (2) 介護給付サービス

地域密着型サービス費、施設サービス費は年々増加し、介護給付サービス費は、平成29年度には19億9,800万円となっています。

(単位 回数：回、日数：日、人数：人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
(1) 居宅サービス				
訪問介護	回数	1,847.8	1,555.4	1,584.7
	人数	110	101	104
訪問入浴介護	回数	18.1	18.3	26.4
	人数	5	5	6
訪問看護	回数	192.4	155.7	168.2
	人数	27	28	35
訪問リハビリテーション	回数	361.9	306.9	310.5
	人数	30	25	22
居宅療養管理指導	人数	16	20	27
通所介護	回数	3,064.6	2,595.7	2,672.7
	人数	261	218	217
通所リハビリテーション	回数	1,470.1	1,444.3	1,567.7
	人数	162	161	170
短期入所生活介護	日数	634.8	686.5	688.3
	人数	42	45	46
短期入所療養介護(老健)	日数	85.9	136.4	195.3
	人数	13	18	20
短期入所療養介護(病院等)	日数	0.0	0.0	0.0
	人数	0	0	0
福祉用具貸与	人数	214	209	209
特定福祉用具購入費	人数	4	4	4
住宅改修費	人数	3	3	4
特定施設入居者生活介護	人数	20	19	18

※給付費は年間累計の金額、回(日)数は1月当たりの数、人数は1月当たりの利用者数。

(単位 回数：回、日数：日、人数：人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
<b>(2) 地域密着型サービス</b>				
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人数	0	0	0
夜間対応型訪問介護	人数	0	0	0
認知症対応型通所介護	回数	213.3	212.8	507
	人数	18	16	22
小規模多機能型居宅介護	人数	29	27	25
認知症対応型共同生活介護	人数	35	36	37
地域密着型特定施設入居者生活介護	人数	0	0	0
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人数	16	16	17
看護小規模多機能型居宅介護	人数	0	0	0
地域密着型通所介護	回数		430.5	493.8
	人数		37	41
<b>(3) 施設サービス</b>				
介護老人福祉施設	人数	93	100	104
介護老人保健施設	人数	189	192	201
介護医療院	人数			
介護療養型医療施設	人数	0	0	0
<b>(4) 居宅介護支援</b>	人数	474	469	489

※給付費は年間累計の金額、回（日）数は1月当たりの数、人数は1月当たりの利用者数。

単位：千円

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
(1) 居宅サービス			
訪問介護	55,363	45,829	47,777
訪問入浴介護	2,564	2,587	3,819
訪問看護	13,607	11,322	12,640
訪問リハビリテーション	12,346	10,463	10,734
居宅療養管理指導	1,169	1,546	1,952
通所介護	282,080	232,248	239,193
通所リハビリテーション	138,801	134,474	143,517
短期入所生活介護	57,880	61,582	63,707
短期入所療養介護（老健）	10,082	16,506	25,030
短期入所療養介護（病院等）	0	0	0
福祉用具貸与	28,431	27,024	27,082
特定福祉用具購入費	845	1,120	755
住宅改修費	2,399	2,156	2,591
特定施設入居者生活介護	36,091	37,515	36,237
(2) 地域密着型サービス			
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	278	0
夜間対応型訪問介護	0	0	0
認知症対応型通所介護	25,348	24,910	66,163
小規模多機能型居宅介護	63,222	55,614	58,415
認知症対応型共同生活介護	104,522	105,712	109,207
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	48,407	47,402	52,503
看護小規模多機能型居宅介護	0	0	0
地域密着型通所介護		35,003	43,959
(3) 施設サービス			
介護老人福祉施設	286,438	297,825	322,251
介護老人保健施設	605,194	611,196	650,283
介護医療院			
介護療養型医療施設	0	409	0
(4) 居宅介護支援	78,669	78,516	80,912
合計	1,853,456	1,841,236	1,998,726

※給付費は年間累計の金額、回（日）数は1月当たりの数、人数は1月当たりの利用者数。

### 3. アンケート調査から見た現状

要介護状態になる前の高齢者について、地域の抱える課題を特定することを目的とした「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」と「要介護者の在宅生活の継続」や「介護者の就労継続」に有効な介護サービスのあり方を検討するための「在宅介護実態調査」を実施しました。

#### (1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

##### I 調査の概要

###### 1 調査対象

町内にお住まいで要介護認定(要介護1～5)を受けていない65歳以上の方を対象として、無作為抽出した600人の方

###### 2 調査方法

郵送配布・郵送回収

###### 3 調査期間

平成29年2月

###### 4 回収状況

回収	412人
回収率	68.67%

###### 5 回答者の年齢構成

	男性	女性	全体
65～69歳	58	69	127
70～74歳	51	48	99
75～79歳	34	37	71
80～84歳	28	34	62
85～89歳	12	26	38
90～94歳	2	11	13
95～99歳	0	1	1
100歳以上	0	1	1
合計	185	227	412



## II 調査の結果

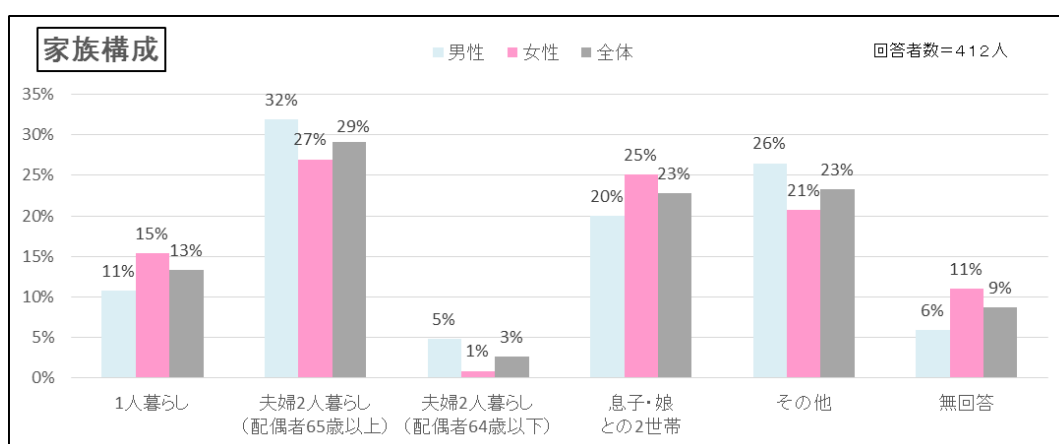
### 1 家族や生活状況

#### (1) 家族構成

##### ■設問1(1) 家族構成を教えてください。

家族構成については、全体では、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」29%、「息子・娘との2世帯」23%、「その他」23%が上位を占めている。

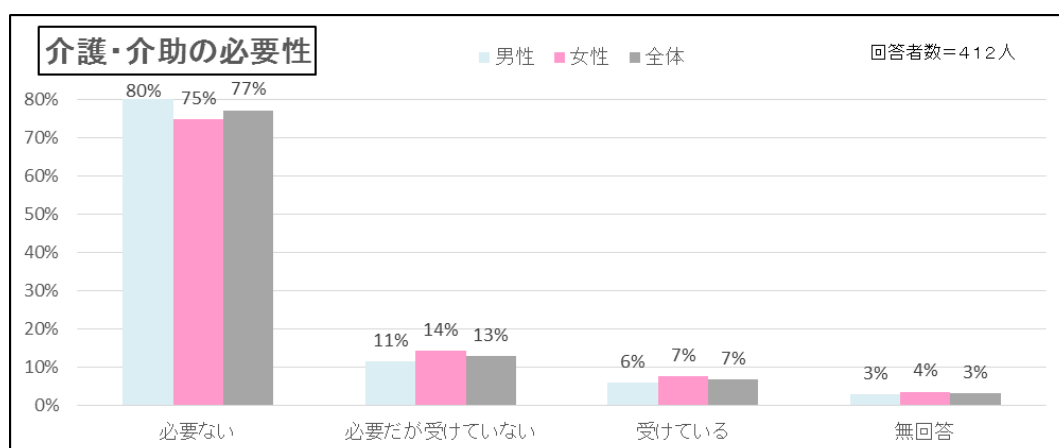
男女で比較すると、男性は、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「その他」の順で、女性は、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」の順で割合が高くなっている。



#### (2) 介護・介助の必要性

##### ■設問1(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか？

介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」が全体で77%を占めており、「何らかの介護・介助は必要だが、受けていない」が13%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が7%となっている。

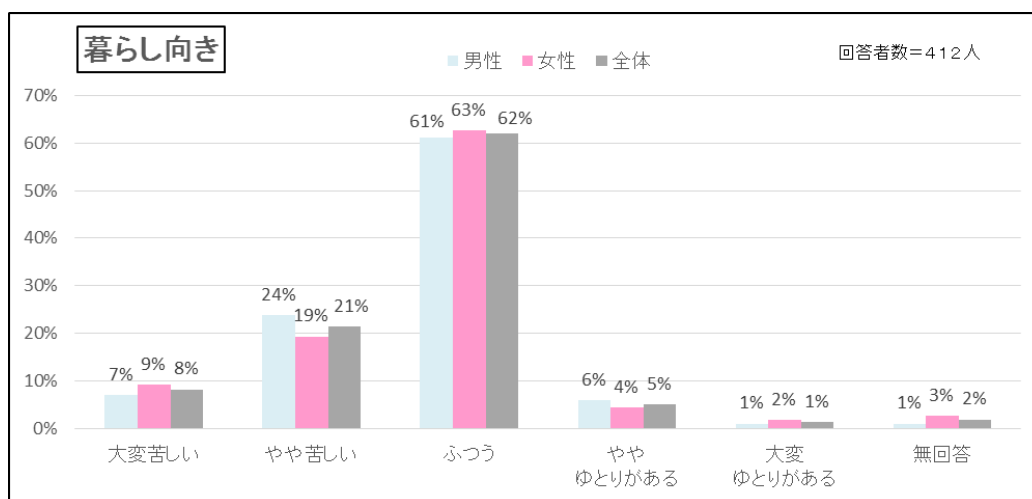


### (3) 暮らし向き

#### ■設問1(3) 現在の暮らしの状況を経済のみでどう感じていますか？

暮らし向きについては、全体で「大変苦しい」8%、「やや苦しい」21%を合わせると、「苦しい」と回答した人が約3割、「ふつう」と回答した人は約6割となっている。

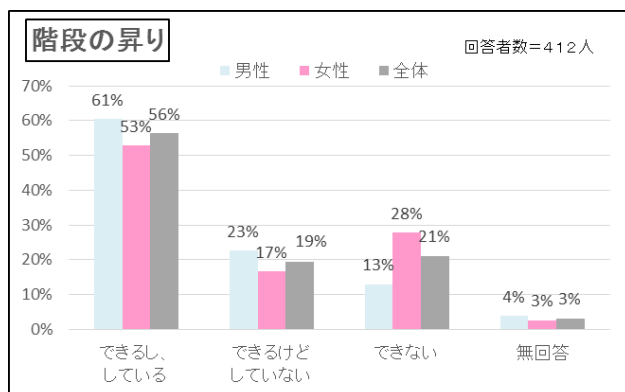
また、「ややゆとりがある」5%、「大変ゆとりがある」1%を合わせると、「ゆとりがある」と回答した人が6%となっている。



## 2. からだを動かすことについて

### (1) 運動の状況

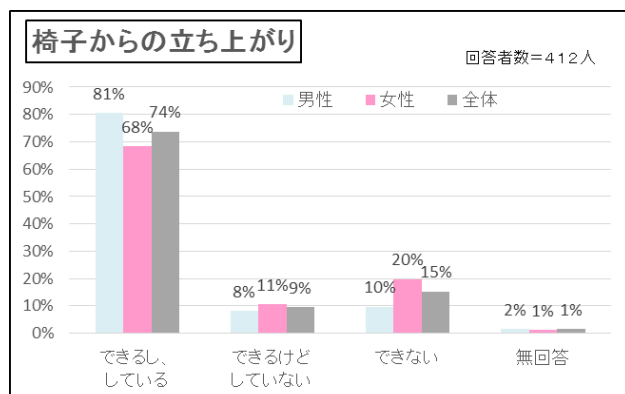
#### ■設問2 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか？



階段の昇りについては、全体で「できるし、している」と回答した人が半数以上を占めている。

男女で比較すると、「できるし、している」と回答した人は、女性より男性のほうが割合が高くなっている。

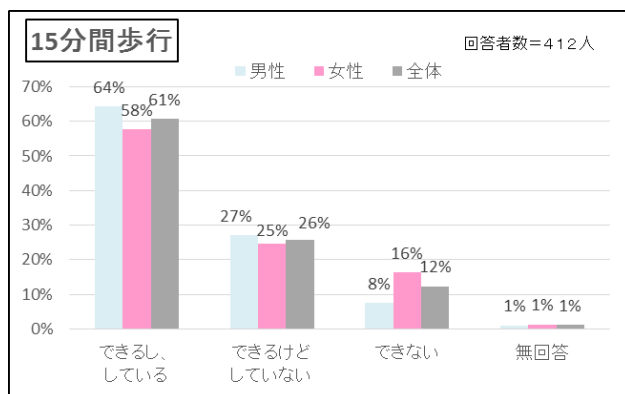
#### ■設問2 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか？



椅子からの立ち上がりについては、全体で「できるし、している」と回答した人が7割以上を占めている。

男女で比較すると、「できるし、している」と回答した人は、女性より男性のほうが割合が高くなっている。

#### ■設問2 (3) 15分間続けて歩いていますか？



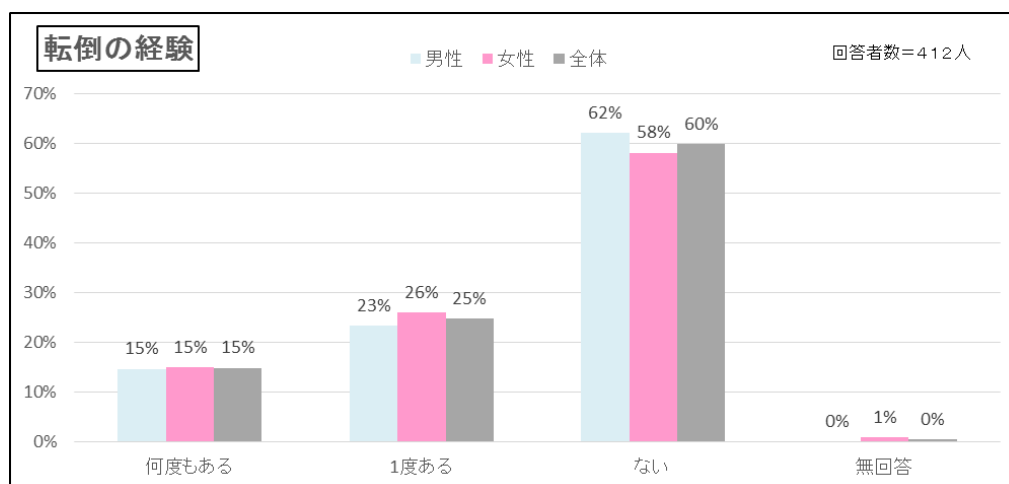
15分間歩行については、全体で「できるし、している」と回答した人が半数以上を占めている。

男女で比較すると、「できるし、している」と回答した人は、女性より男性のほうが割合が高くなっている。

## (2) 転倒の状況

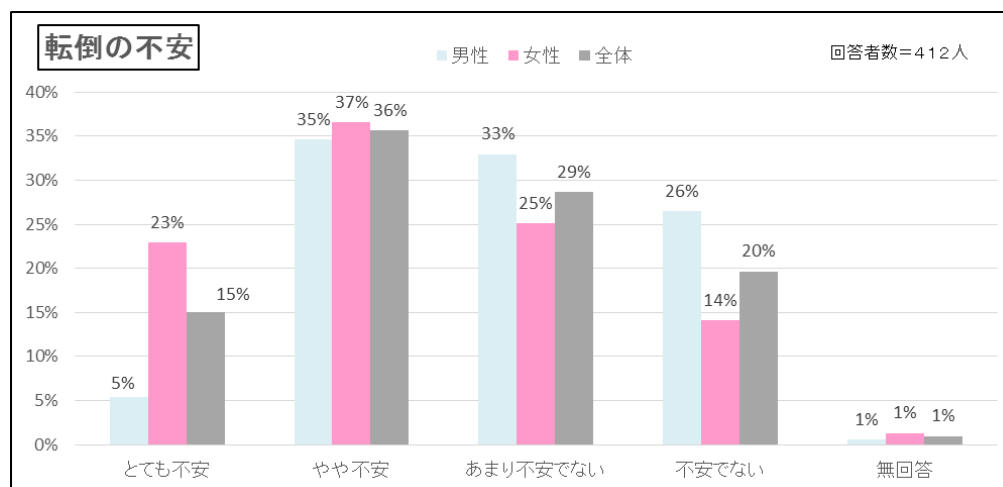
### ■設問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか？

過去1年間の転倒の経験については、全体で「ない」と回答した人が60%、「何でもある」15%、「1度ある」25%を合わせると40%が「ある」と回答した。



### ■設問2(5) 転倒に対する不安は大きいですか？

転倒の不安については、全体で「とても不安」15%、「やや不安」36%を合わせると51%が「不安」と回答し、「あまり不安でない」29%、「不安でない」20%を合わせると49%が「不安でない」と回答した。

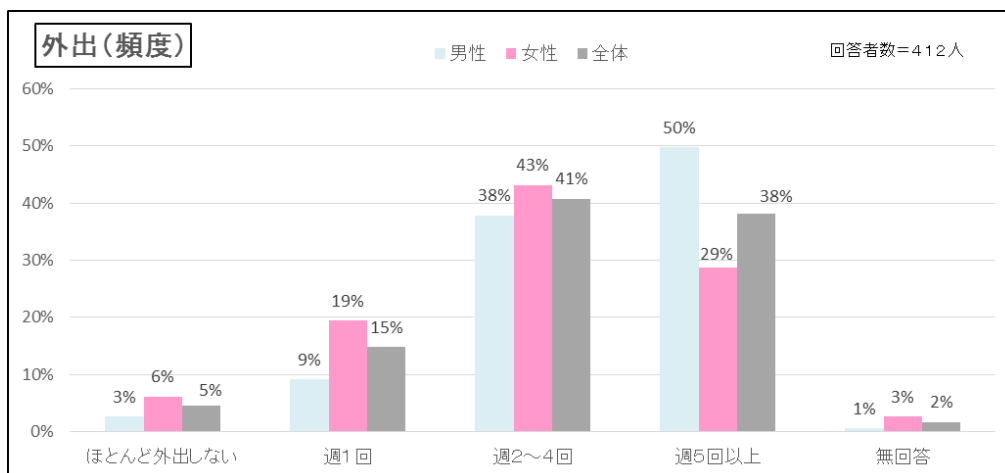


### (3) 外出の状況

#### ■設問2(6) 週に1回以上は外出していますか？

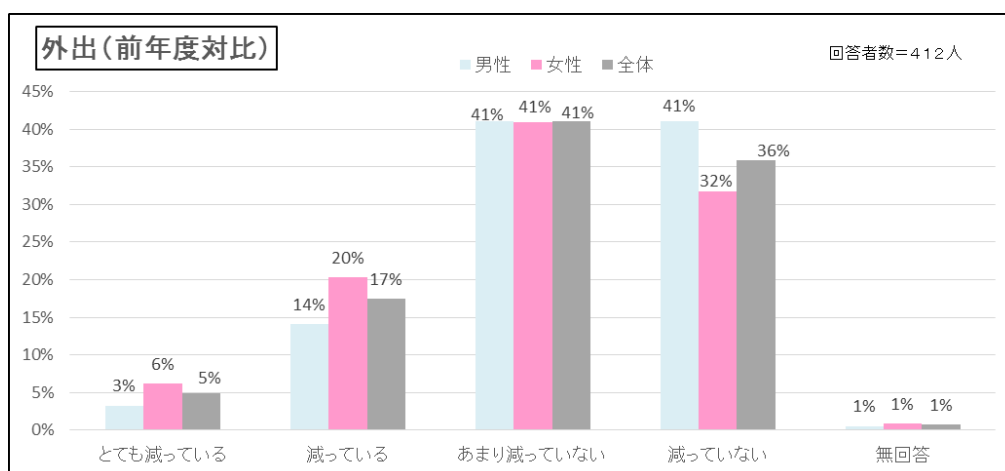
外出(頻度)については、全体で「ほとんど外出しない」は5%で、週1回以上(「週1回」、「週2~4回」、「週5回以上」)外出している人は、94%となっている。

「週5回以上」は、女性29%に対し、男性は、50%と割合が高くなっている。



#### ■設問2(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか？

外出(前年度対比)については、全体で「とても減っている」と「減っている」を合わせると、22%の人が「減っている」と回答した。男女で比較すると、「減っている」男性17%(3%+14%)に対し、女性は、26%(6%+20%)と割合が高くなっている。

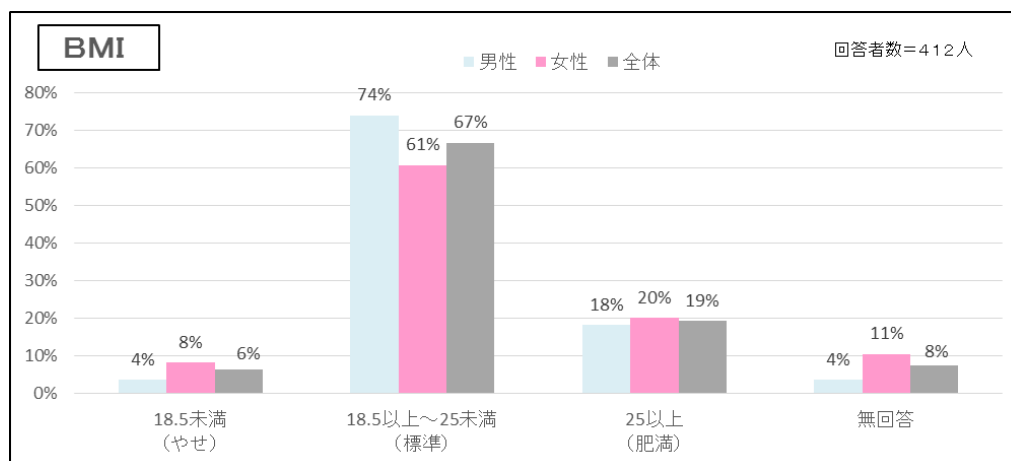


### 3. 食べることについて

#### (1) 身長・体重

##### ■設問3 (1) 身長・体重

身長と体重から算出したBMIをみると、全体では、67%の人が標準だが、19%の人が肥満となっている。また、低栄養の可能性のある人(やせ)は6%となっている。



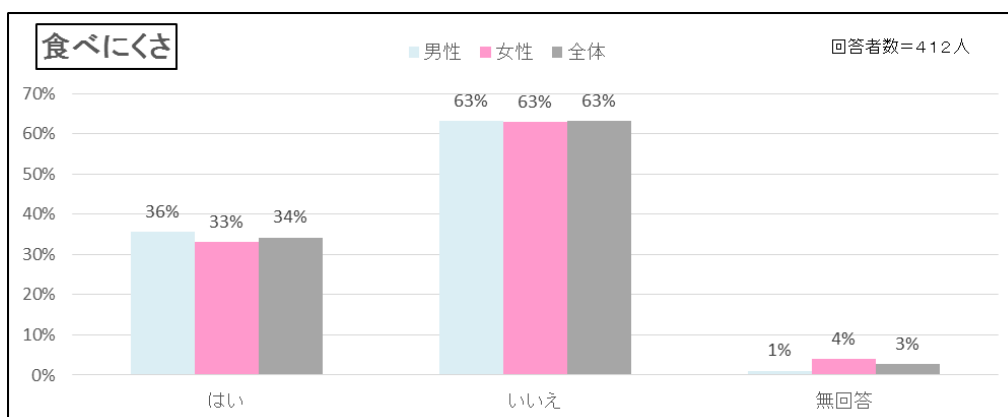
※BMI (体格指数 : Body Math Index) は下記の式で計算される値で、肥満の程度を知るための指数です。

$$\text{BMI} = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)}$$

#### (2) 口腔

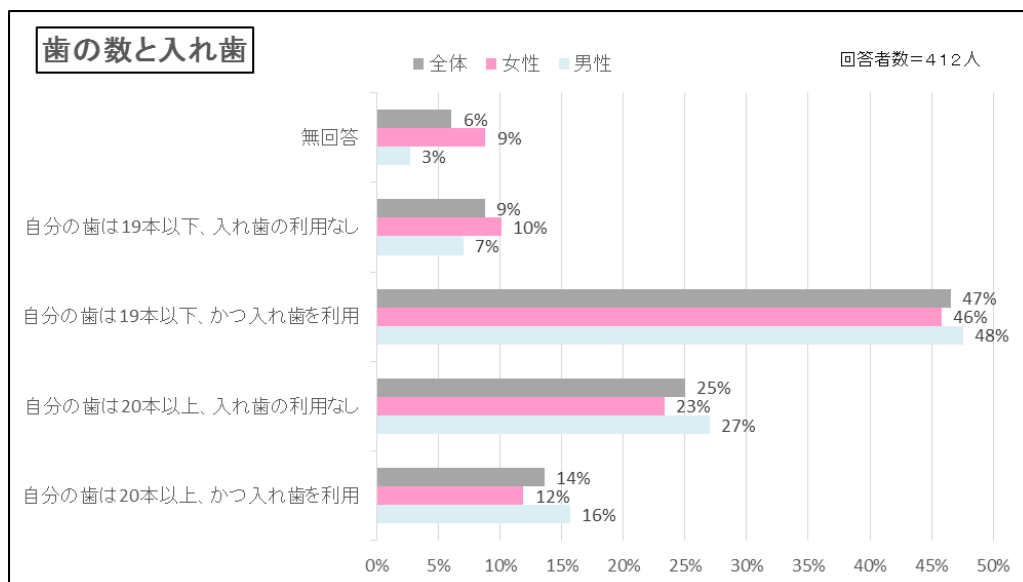
##### ■設問3 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか？

食べにくさについては、半年前と比較して全体で34%の人が「はい(食べにくくなった)」と回答した。



**■設問3（3） 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）**

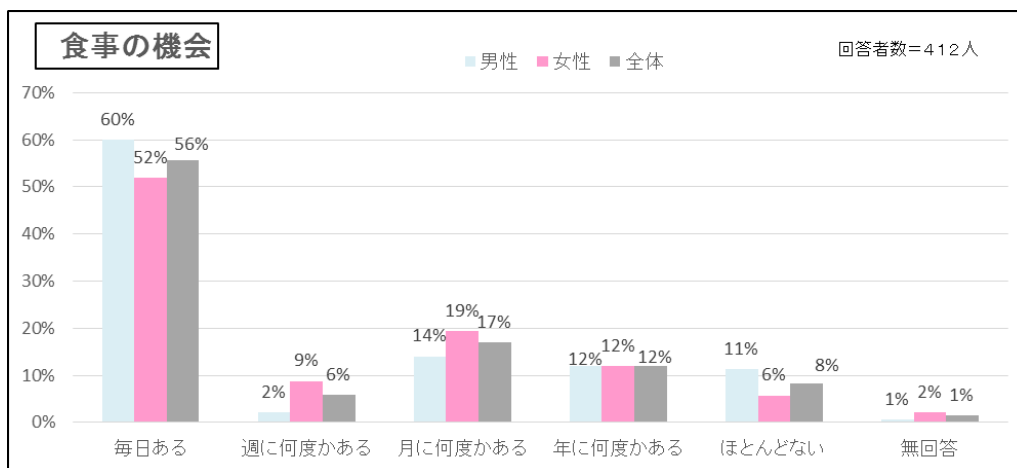
歯の数と入れ歯の利用状況については、全体で「入れ歯の利用者」は61%（47%+14%）で、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が47%と約半数を占めている。



**(3) 食事の機会**

**■設問3（4） どなたかと食事をとる機会がありますか？**

食事の機会については、「ほとんどない」と回答した人は、全体で8%となっている。また、女性6%に対し、男性11%と男性のほうが割合が高くなっている。「毎日ある」と回答した人は、全体で56%となっている。

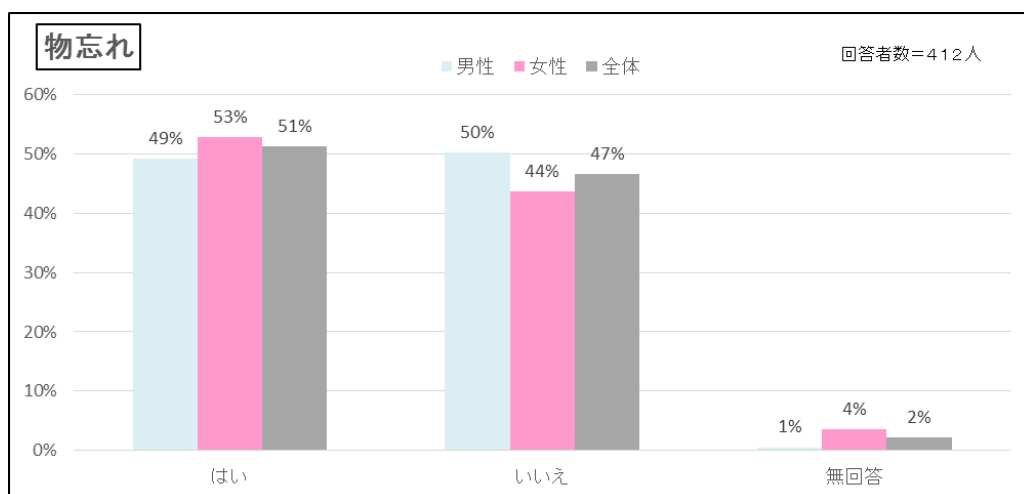


## 4. 毎日の生活について

### (1) 物忘れ

#### ■設問4(1) 物忘れが多いと感じますか？

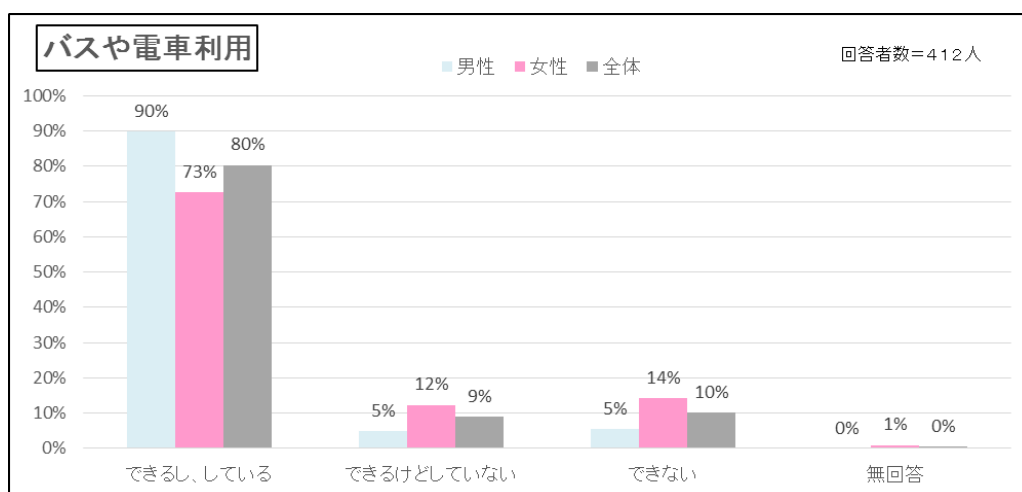
物忘れについては、全体で「はい」と回答した人が51%、「いいえ」と回答した人は47%となっている。男女で比較すると「はい」と回答した人は、男性49%に対し、女性は53%と、女性のほうが少し高くなっている。



### (2) IADL (手段的日常生活動作) の自立度

#### ■設問4(2) バスや電車を使って1人で外出していますか？(自家用車でも可)

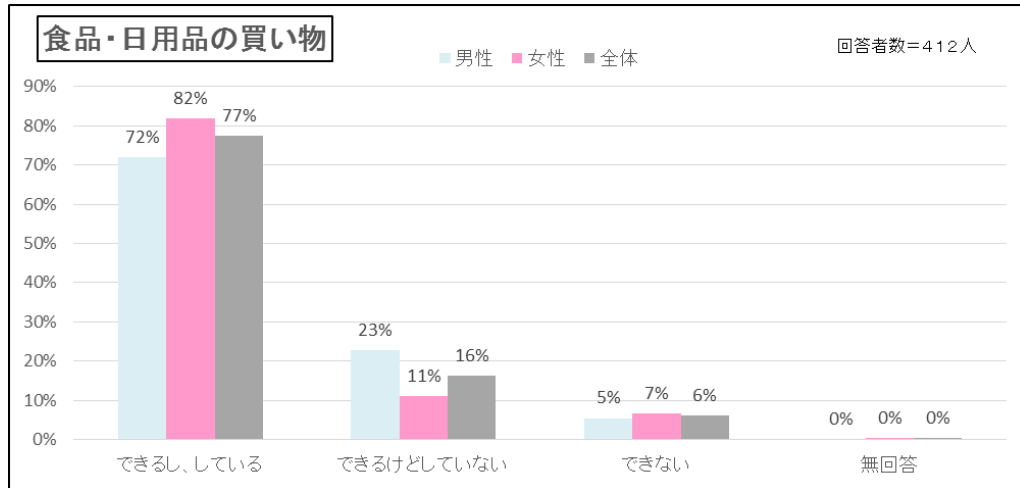
バスや電車利用については、全体で80%の人が、「できるし、している」と回答した。また、全体で「できるけどしていない」は9%、「できない」は10%となっている。





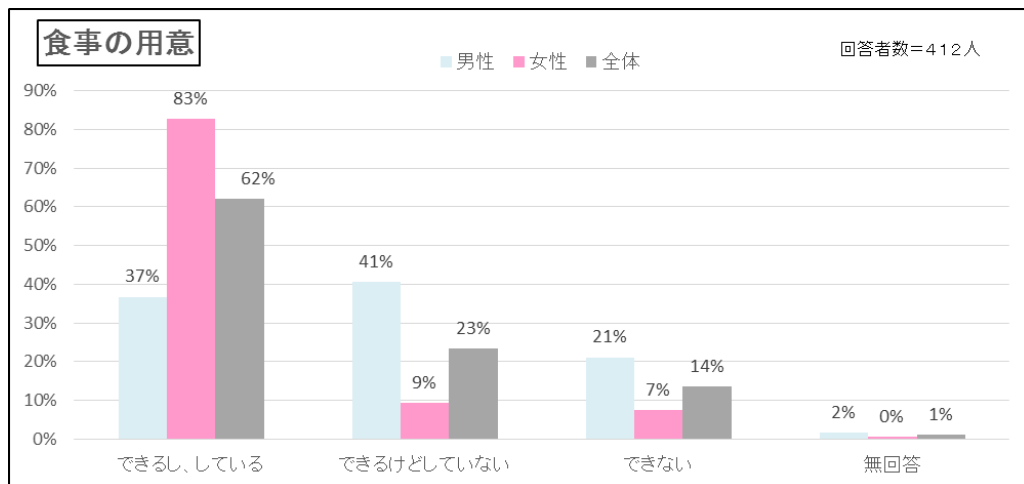
#### ■設問4（3） 自分で食品・日用品の買物をしていますか？

食品、日用品の買い物については、全体で77%の人が、「できるし、している」と回答した。また、全体で「できるけどしていない」は16%、「できない」は6%となっている。



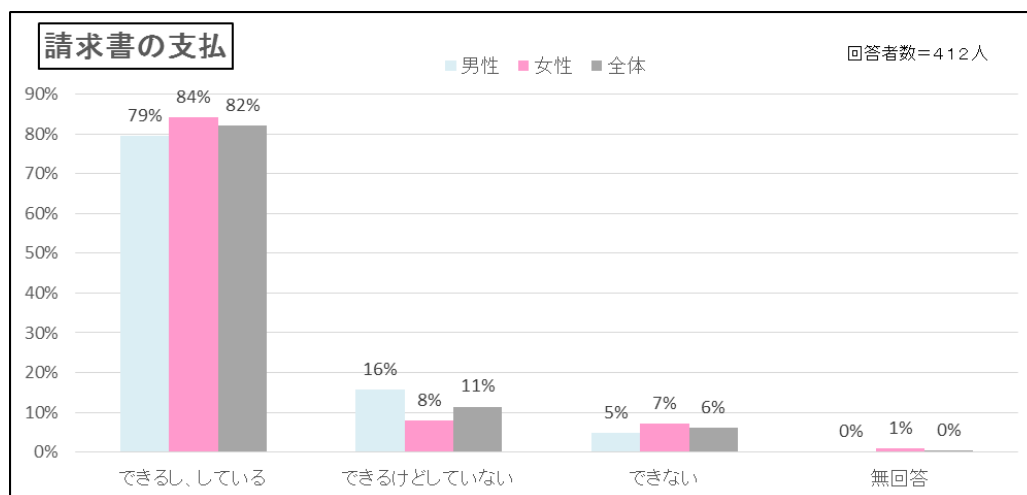
#### ■設問4（4） 自分で食事の用意をしていますか？

食事の用意については、全体で62%の人が、「できるし、している」と回答したが、女性83%に対し、男性37%と低くなっている。



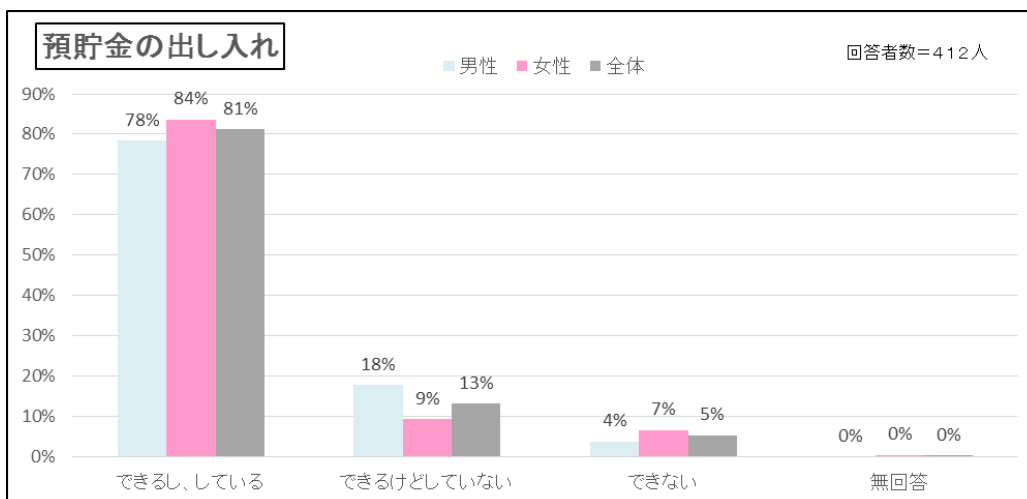
#### ■設問4（5） 自分で請求書の支払いをしていますか？

請求書の支払いについては、全体で82%の人が、「できるし、している」と回答した。  
また、全体で「できるけどしていない」は11%、「できない」は6%となっている。



#### ■設問4（6） 自分で預貯金の出し入れをしていますか？

預貯金の出し入れについては、全体で81%の人が、「できるし、している」と回答した。  
また、全体で「できるけどしていない」は13%、「できない」は5%となっている。

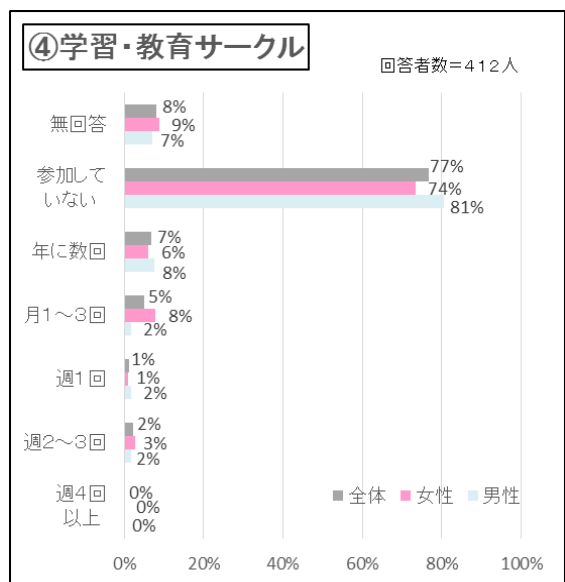
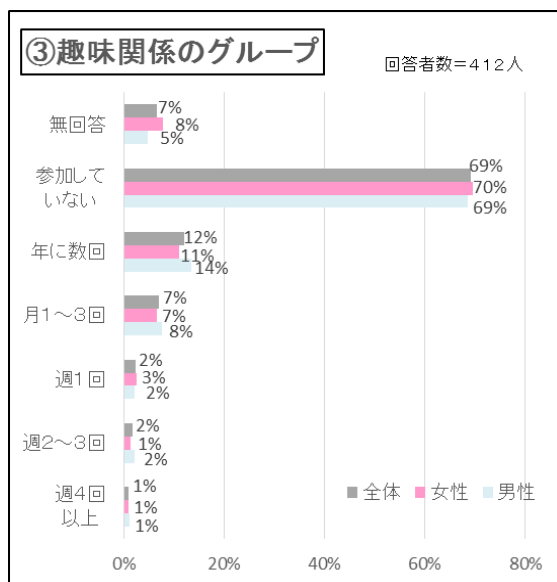
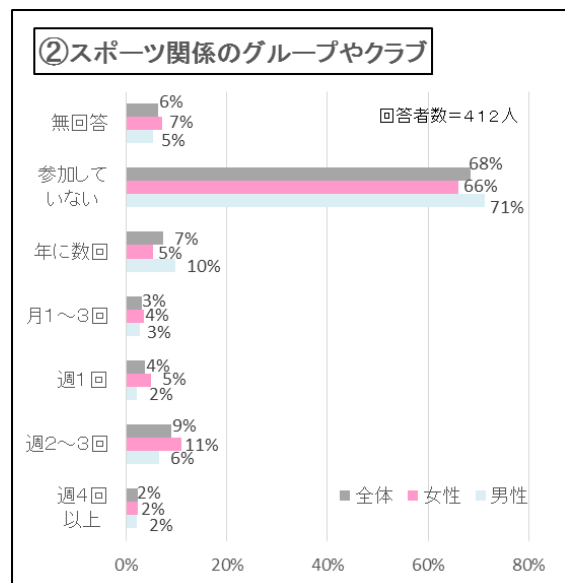
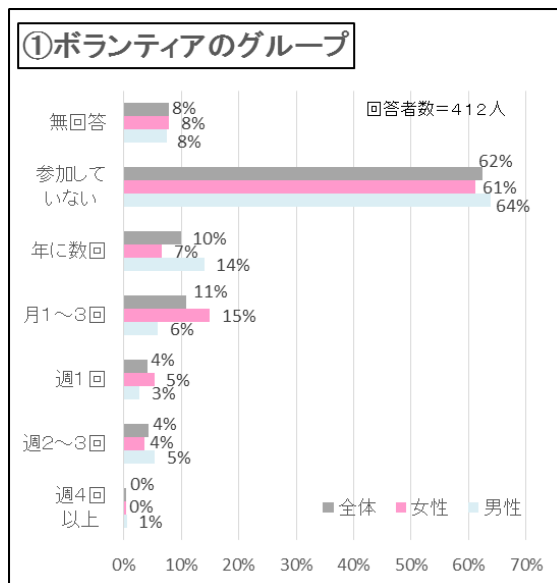


## 5. 地域での活動について

### (1) 地域での活動について

■設問5 (1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか (老人クラブ・町内会・自治会の活動をのぞきます) ※① - ④それぞれに回答してください

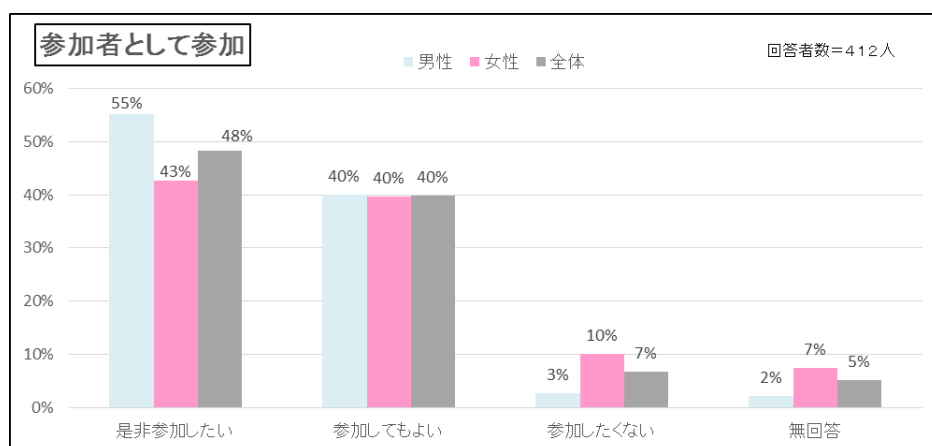
いずれの項目も全体で6割から7割の人が「参加していない」と回答した。



**■設問5（2） 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか？**

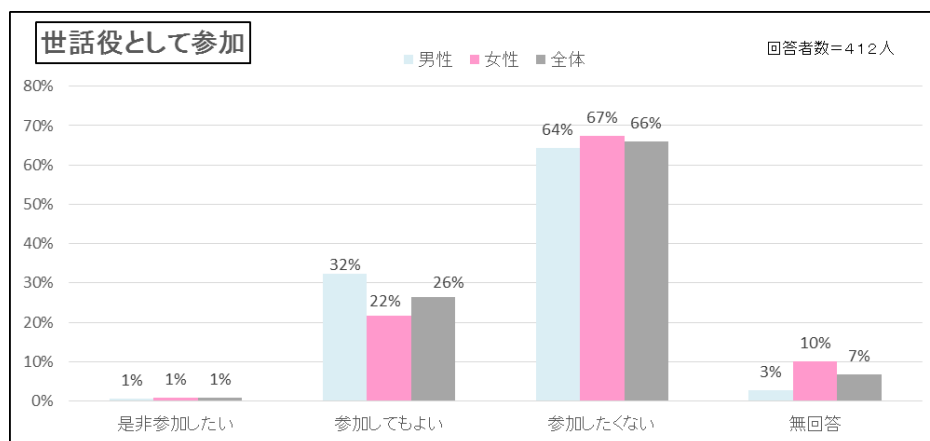
参加者として参加について、全体で、「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせると88%(48%+40%)の人が「参加したい」と回答した。

男女で比較すると、「是非参加したい」女性43%に対し、男性55%、と男性のほうが割合が高くなっている。



**■設問5（3） 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか？**

企画・運営（お世話役）として参加について、全体で、「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせると27%(1%+26%)で、設問5(2)の「参加者としての参加」と比較しても低くなっている。男女で比較すると、「参加してもよい」女性22%に対し、男性32%と男性のほうが割合が高くなっている。

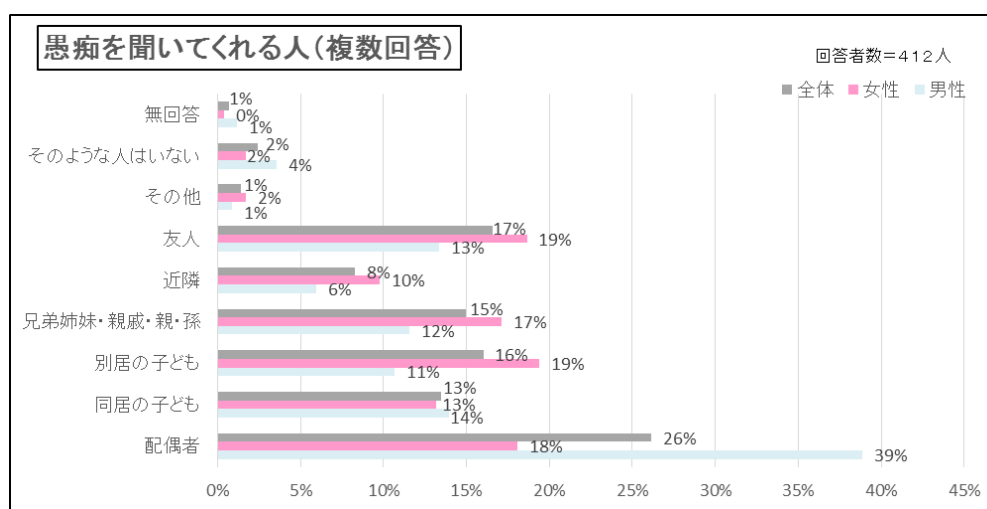


## 6. たすけあいについて

### (1) 相談

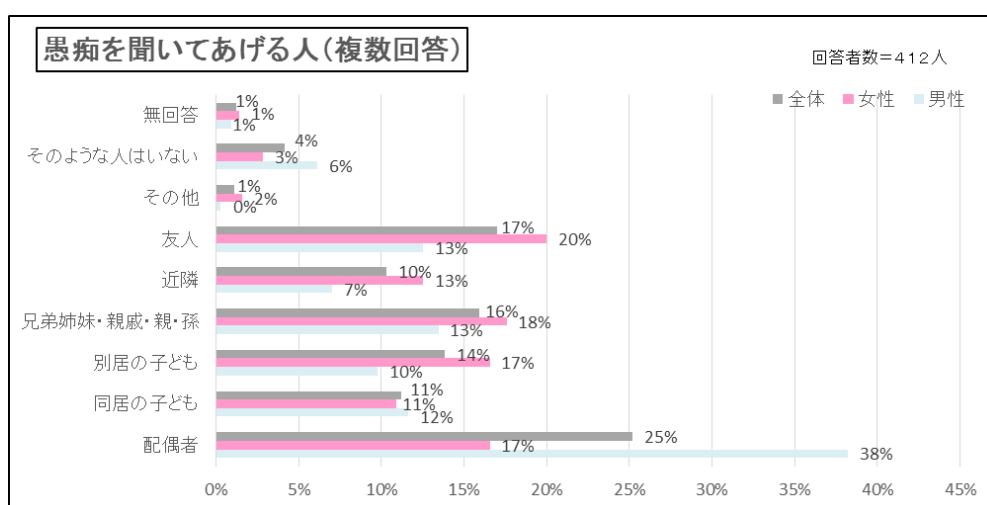
#### ■設問6(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいますか？(いくつでも)

愚痴を聞いてくれる人について、全体では、「配偶者」26%、「友人」17%、「別居の子ども」16%が上位を占めている。男女で比較すると、割合が一番高いのは、男性が「配偶者」39%に対し、女性では、「友人」19%、「別居の子ども」19%となっている。



#### ■設問6(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人はいますか？(いくつでも)

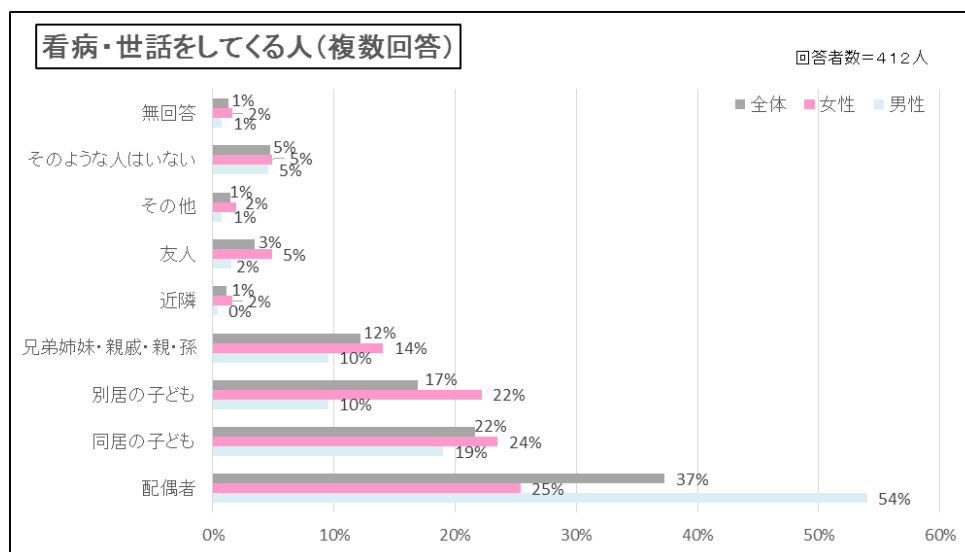
愚痴を聞いてあげる人について、全体では、「配偶者」25%、「友人」17%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」16%が上位を占めている。男女で比較すると、割合が一番高いのは、男性が「配偶者」38%に対し、女性では、「友人」20%となっている。



## (2) 看病・世話

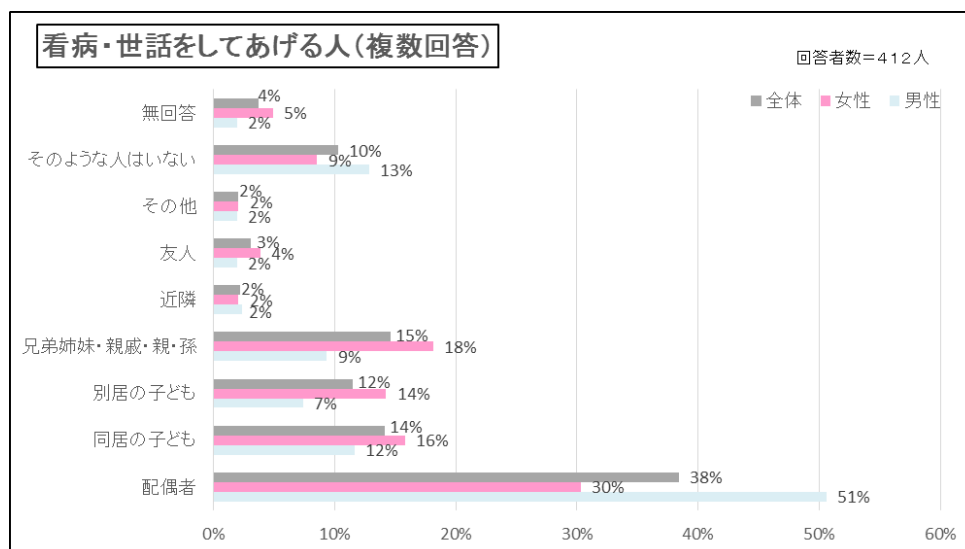
### ■設問6(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか？(いくつでも)

看病・世話をしてくれる人について、全体では、「配偶者」37%、「同居の子ども」22%、「別居の子ども」17%が上位を占めている。男女で比較すると、割合が一番高いのは、男女とも「配偶者」だが、男性が54%と半数以上を占めるのに対し、女性では、25%となっている。



### ■設問6(4) 反対に、看病や世話をしあげる人はいますか？(いくつでも)

看病・世話をしあげる人について、全体では、「配偶者」38%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫友人」15%、「同居の子ども」14%が上位を占めている。男女で比較すると、割合が一番高いのは、男女とも「配偶者」だが、男性が51%と半数以上を占めるのに対し、女性では、30%となっている。

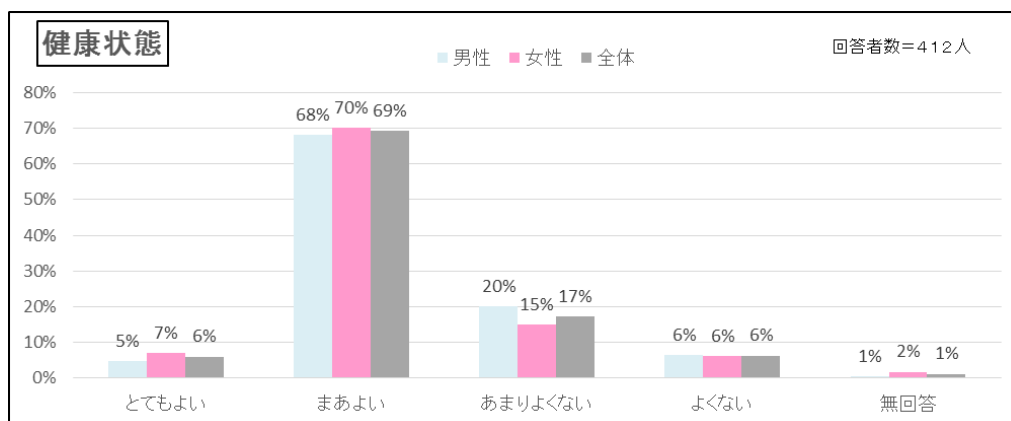


## 7. 健康について

### (1) 健康状態

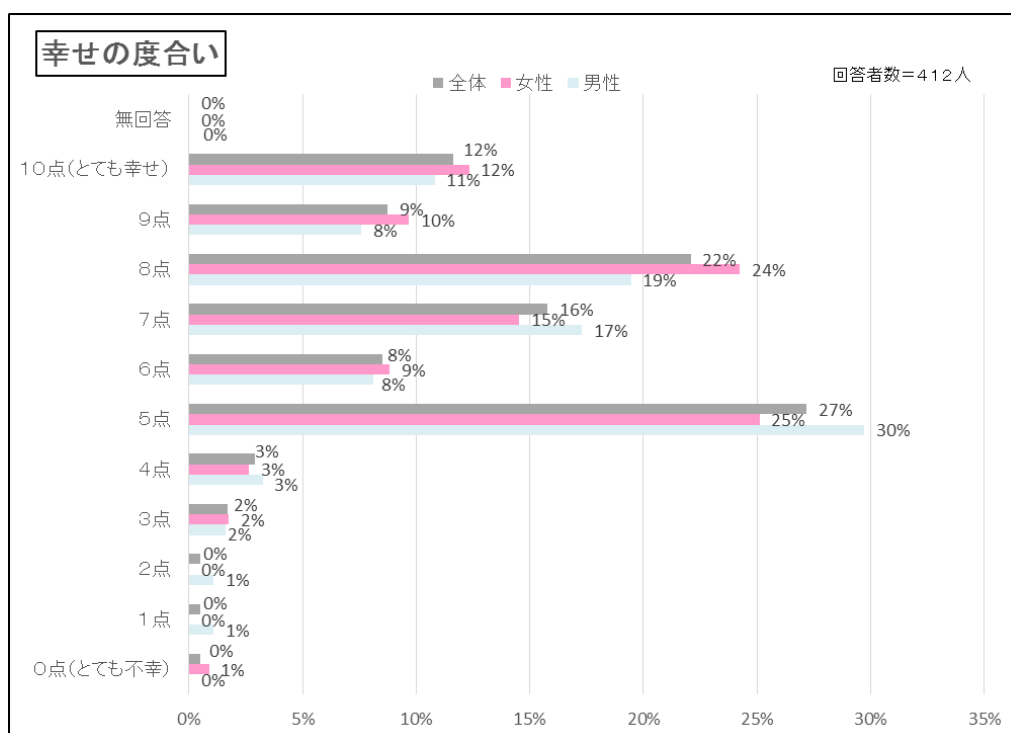
#### ■設問7(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか？

健康状態については、全体で「まあよい」が69%で、「とてもよい」と合わせると、7割を超える人が「健康である」と回答した。



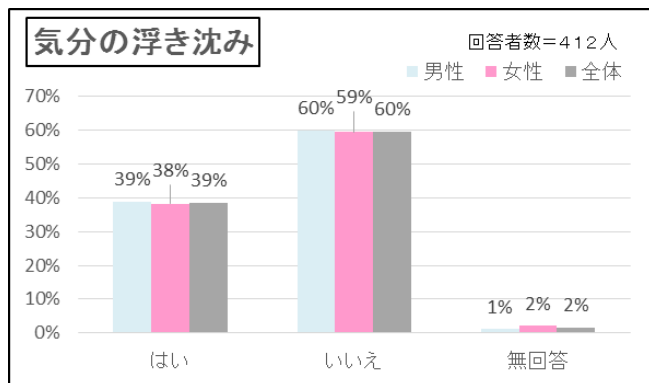
#### ■設問7(2) あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

幸せの度合いについては、全体で5点以上は、94%で、9割を超える人が幸せであると考えている。



## (2) 気分の状況

### ■設問7 (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることが

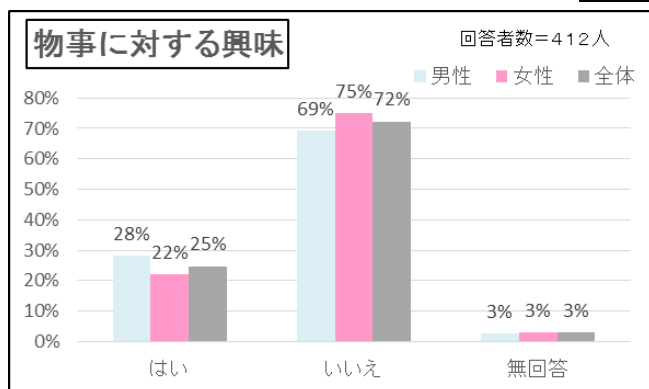


#### ありましたか？

気分の浮き沈みについては、全体で約4割の人が「はい」、約6割の人が「いいえ」と回答した。

### ■設問7 (4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心が

#### 楽しめない感じがよくありましたか？

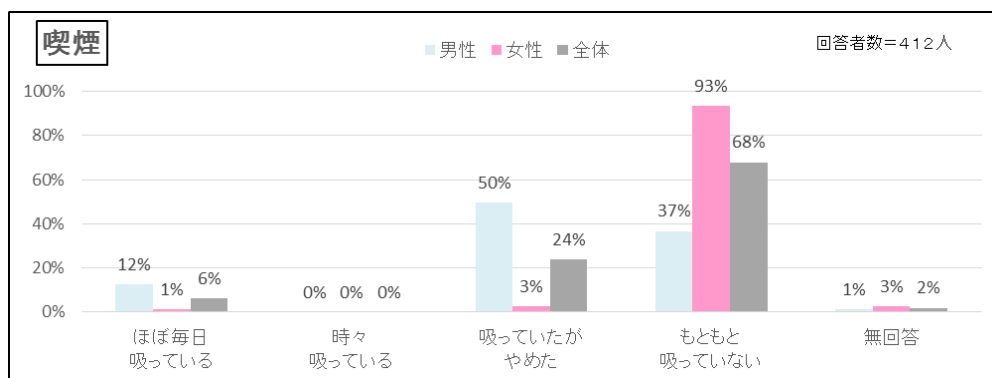


物事に対する興味については、全体で25%の人が「はい」、72%の人が「いいえ」と回答した。

## (3) 喫煙

### ■設問7 (5) タバコは吸っていますか？

喫煙については、全体で「吸っていたがやめた」、「もともと吸っていない」を合わせると92% (24%+68%) の人が現在は吸っていない。男性の半数は「吸っていたがやめた」と回答し、女性の約9割は、「もともと吸っていない」と回答した。



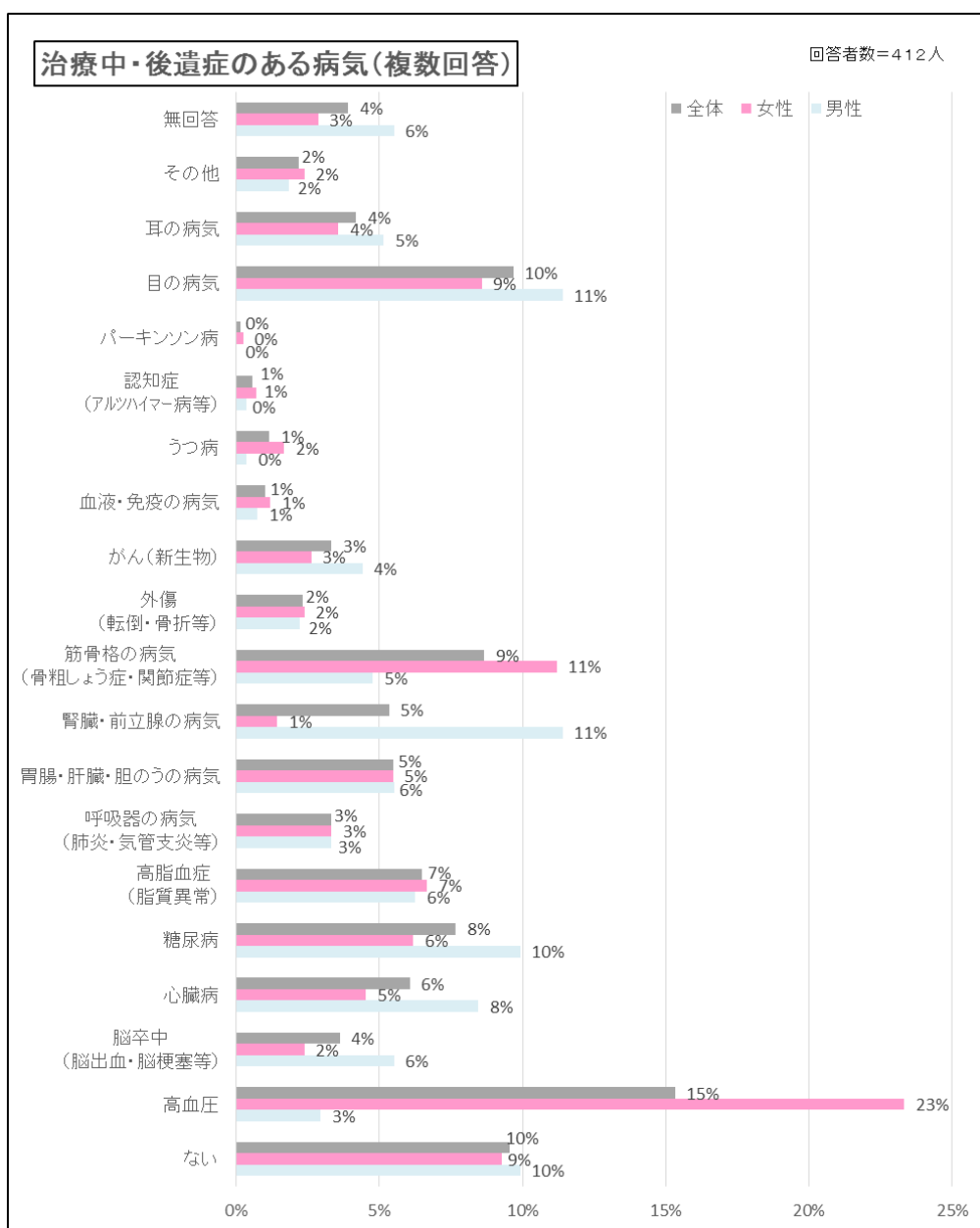


#### (4) 治療中・後遺症のある病気

##### ■設問7(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか？(いくつでも)

現在治療中、または後遺症のある病気については、全体では「高血圧」15%、「目の病気」10%、「筋骨格の病気」9%が上位を占めている。

男女で比較すると、男性は、「目の病気」11%、「腎臓・前立腺の病気」11%、「糖尿病」10%、女性は、「高血圧」23%、「筋骨格の病気」11%、「目の病気」9%が上位を占めている。また、「ない」と回答した人は全体で10%となっている。



## (2) 在宅介護実態調査

### I 調査の概要

#### 1 調査対象

在宅で生活している要支援・要介護者のうち要支援・要介護認定の更新申請・区分変更申請をしている方

#### 2 調査方法

認定調査員による聞き取り

(通常の要介護認定調査と併せて、町内介護事業所の認定調査員が聞き取り)

#### 3 調査期間

平成29年6月12日から平成29年9月12日

#### 4 回収状況

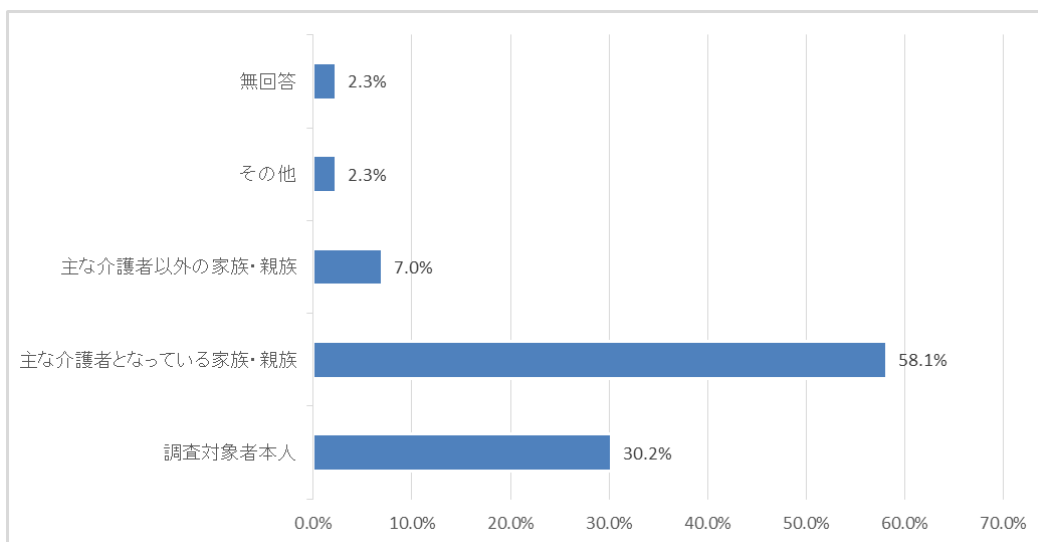
対象者	162人
回収	43人
回収率	26.54%

## II 調査の結果

### 1 調査対象者ご本人について（A票）

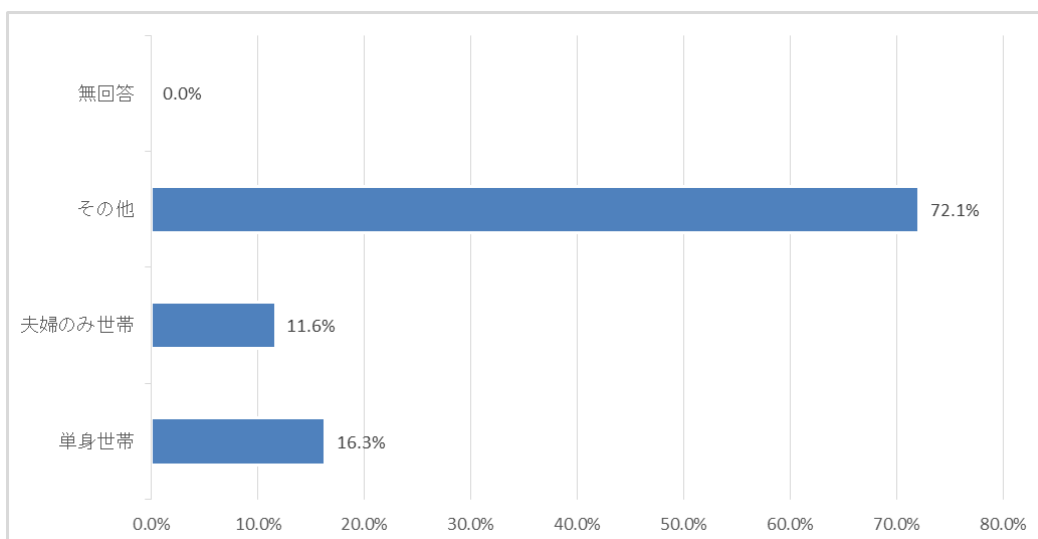
#### （1）回答者

■問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか（複数回答可）



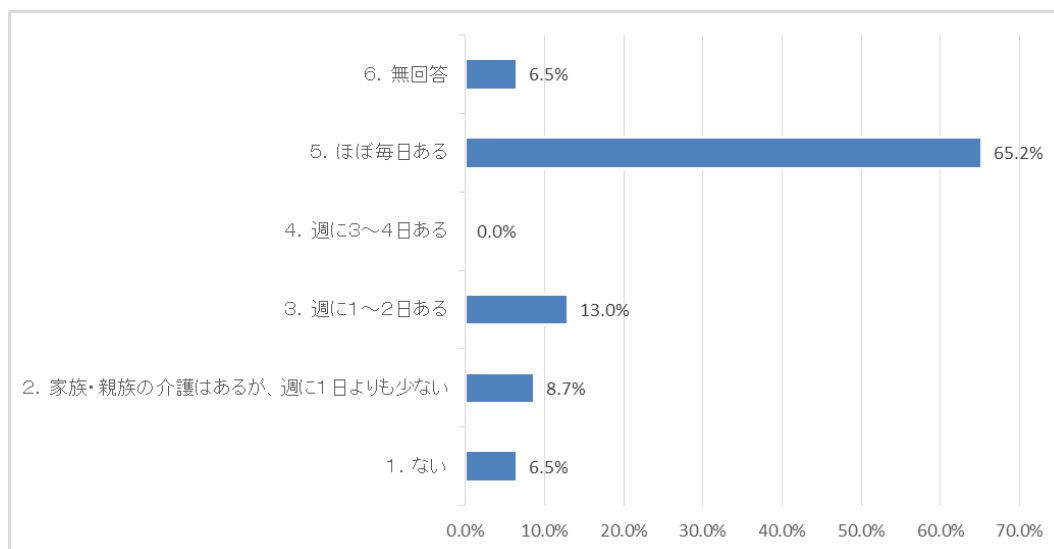
#### （2）世帯類型

■問2 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）



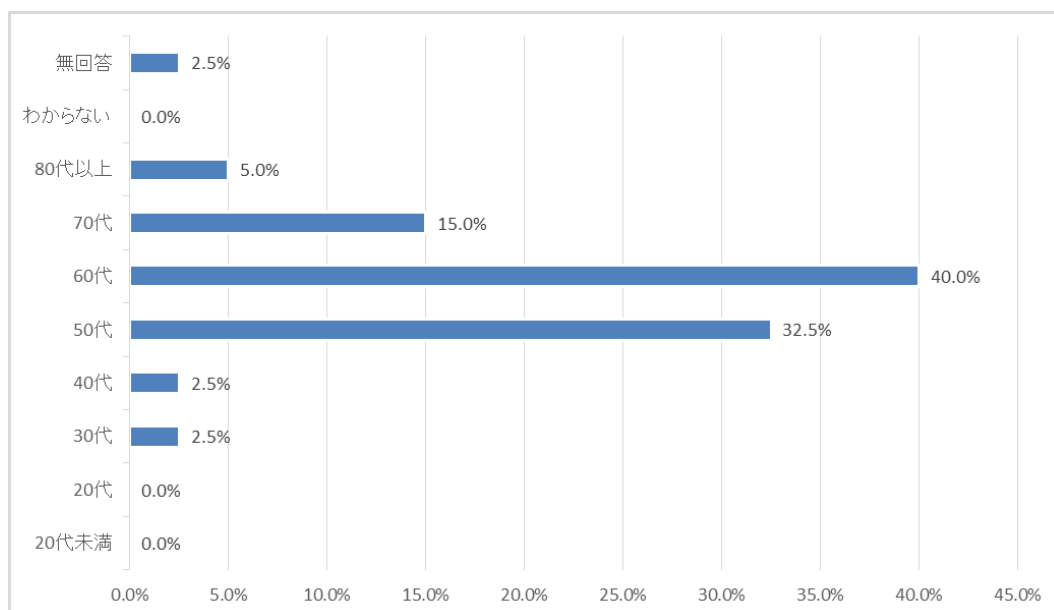
### (3) 介護家族の状況

■問3 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）



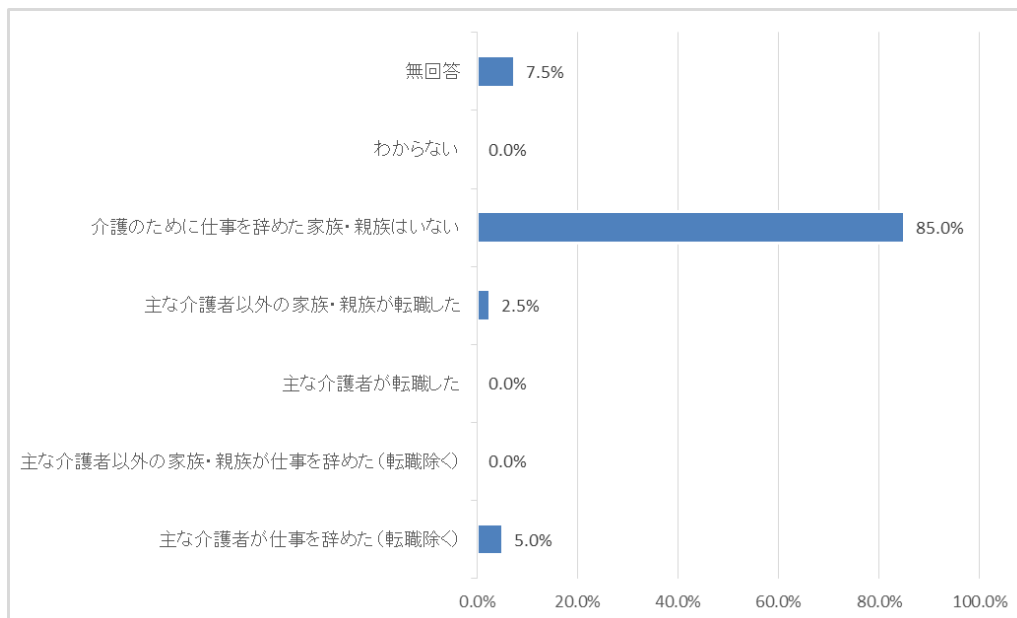
### (4) 主な介護者の年齢

■問4 問3で「2.」～「5.」と回答された方にお伺いします。主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）



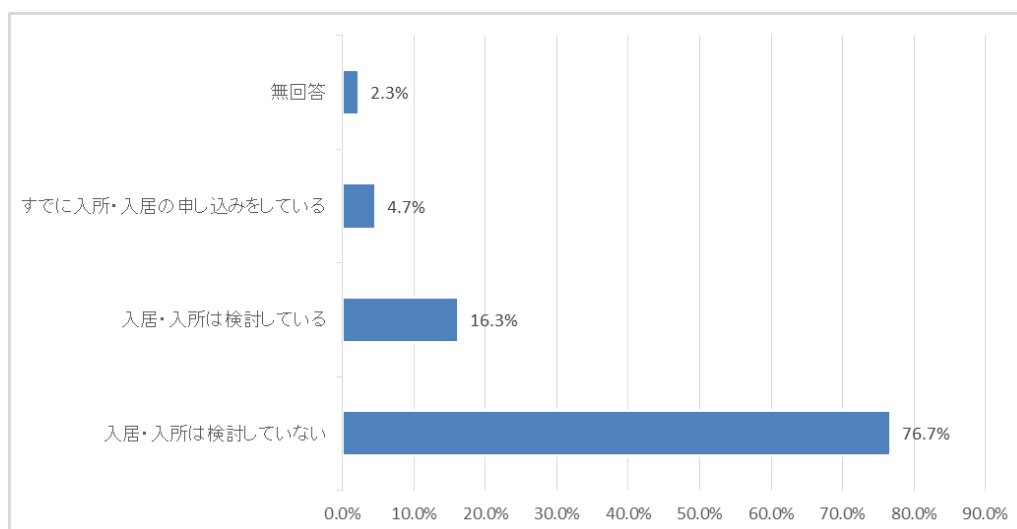
### (5) 介護を理由とした退職

■問5 問3で「2.」～「5.」と回答された方にお伺いします。ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません） 複数選択可



### (6) 施設等への入所・入居の検討

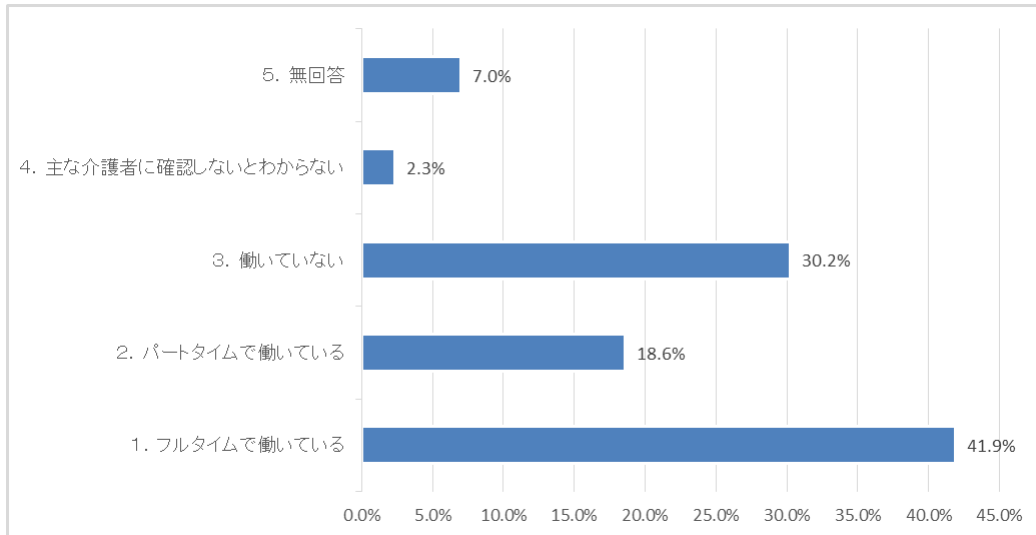
■問6 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）



## 2. 主な介護者について（B票）

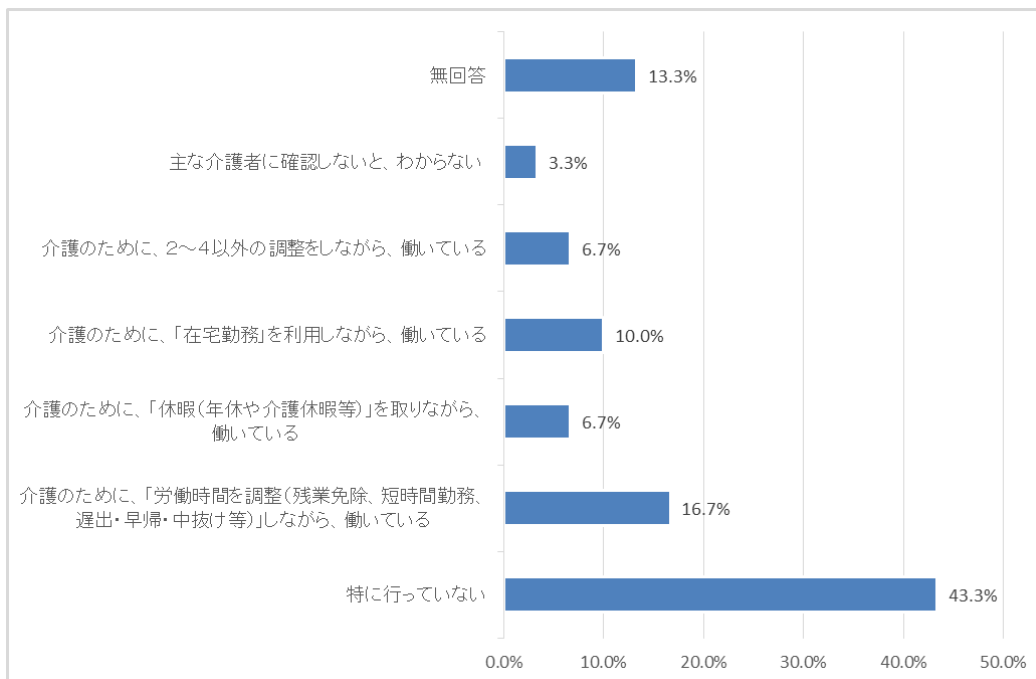
### （1）主な介護者の勤務形態

■問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）



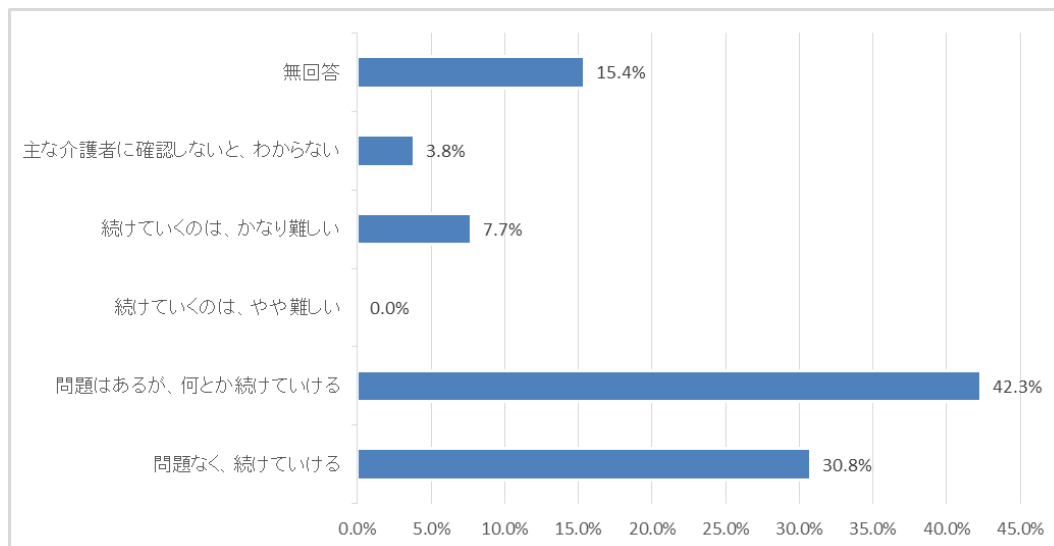
### （2）働き方の調整

■問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）



### (3) 働きながら介護を続けられるか

■問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）



### (4) 介護者の不安について

■問4 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

